

防災知識

問合せ 役場防災交通課

まめ 15 防災 × ペット

災害時のペットとの同行避難のために備えるポイントを3つまとめました。災害時、あなたとあなたの大事なペットの命を守るために、備えましょう。

ポイント 1 同行避難○ 同居生活×

避難所にペットを連れての避難はできませんが、動物が苦手な人や、アレルギーの方を含む多くの避難者が共同生活を送るため、同じスペースでは暮らせません。



ポイント 2 ペット用の避難用品や備蓄品を確保

避難先においてもペットの飼養に必要なリードやキャリーバッグ、フード、トイレシート等をすぐ持ち出せるよう備えておきましょう。



ポイント 3 家族や地域住民との連携

ペットとの避難行動について、家族や地域住民の間で話し合っておきましょう。ペットを飼っている区未加入者の人は、これを機にお住まいの区に加入し、地区避難訓練等にペットと参加するのも良いでしょう。



詳しくは、「災害、あなたとペットは大丈夫？」人とペットの災害対策ガイドライン <一般飼い主編>をご覧ください



「あとが記」

私は、友人や同僚とする外食が好きです。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛からほとんどできておりません。その中でオンライン飲み会等が普及しておりますが、やはり実際に顔を合わせてする食事とは、空気感も充実感も違うなど感じます。収束の見通しがない中、コロナストレスという言葉が生まれるのも理解できます。

収束した際には、普段の疲れやストレスに加えて、コロナストレスも発散するくらい外食しようと考えながら、今を耐え抜こうと思います。

朗読CDテープをご利用ください

目の不自由な人や、高齢者など、広報を読むことが困難な人へ、朗読ボランティア「かえるの声」による、CD・テープの録音・配達を行っています。ぜひご利用ください。

問合せ
武豊町社会福祉協議会
ボランティアセンター
☎ 73-3104



▲「かえるの声」による録音の様子

「広報たけとよ」は、「雑誌」に分別して頂きます。

